



「教える，考える」

副校長 森田英夫

つい先日まで少し寒さを感じる気候でしたが、「立夏」を迎え、暦の上では夏とされる季節に入りました。学校が本来の姿ならば、スポーツにふさわしいシーズンとなり、校庭に子ども達の元気な姿が見られるはずでした。学校の木々や緑も春から夏の装いと変わりつつありますが、いつもと違う風景に寂しさを覚えます。

この寂しさの原因は、コロナウイルスにあります。4月当初にホームページにアップしました「これからのこと」にも書きましたが、私はやはり阪神淡路大震災の事と比べて考えてしまいます。たくさんの方々が命を失い悲しみに包まれたあの当時、失われたものを代償として、新しい取り組みも生まれました。今では当たり前になった災害ボランティアは、1995年の出来事がきっかけであり、ボランティア元年と呼ばれました。今回のコロナ禍によって失われたものも計り知れません。しかしながら少なからず得られたこともあるのではないかと思います。その一つにテレワークがあります。出勤しなければならないという当たり前のことが、感染リスクを下げる意図から見直され、結果的に新しい働き方が模索されつつあります。

このことは、子ども達にとっても同じことが言えるのではないのでしょうか。友だち同士で身体を動かして遊んだり、語り合ったりする時間など、確かに失ったことは多くあり、ご家庭のご負担も計り知れません。けれども、お互いの命を守る行動を心がけたり、自分の力で学習に向き合う姿勢が育っていったりするならば、これまで当たり前のように思っていた時間や空間がとても貴重なものであることに気づき、再開になった暁には、今まで以上にともに学ぼうとする姿に結びつくことでしょう。

未だ詳しくお伝えすることは叶いませんが、本年度、本校の教育活動方針は「育む」「響く」「創る」としています。その中でも私たち教師が一番大切にしたいと考えていることは、「育む」です。お互いを守ることは何か、お互いに学ぶということは何か、それらを子ども自身が「考える」こと、そして考えるために必要なことを大人が「教える」こと、この原点に立ち返って活動を創ることが、社会の主体者となるために必要な資質を備えることに繋がると信じています。

緊急事態宣言の継続が決定され、私たち大人も気の抜けない日々となります。今一度気を引き締めて自分たちのできることを続けて行きましょう。まだまだ先が見えませんが、この長いトンネルの先を見据える生活の中で、「考える」「教える」の視点を持ってご支援いただければ有り難く思います。どうぞよろしく願いいたします。





○先生からのメッセージ配信

- ・臨時休校が延長され、子ども達の笑顔が学校に戻ってくるまでもう少し時間がかかることとなりました。そこで子ども達が学校とのつながりを少しでも感じてくれればと、先日ミマホルメでお知らせしましたように、本日5月11日(月)からWebexを活用したオンラインとミマホルメのメール配信機能を活用して、子ども達に向けて先生からのメッセージを配信しております。配信時刻は平日の午前8:30です。どんなメッセージが届くのか楽しみにしていただき、お子様と一緒にご覧ください。できれば、その後の時間で学習や運動等を行うなど、生活のリズムを整えることにもお役立ていただければ幸いです。

○日常のミニアンケート実施

- ・「先生からのメッセージ」と同時に、ミマホルメのアンケート機能を活用して、子ども達への日常ミニアンケートを実施します。内容は1日1~2問程度で、生活や学習についての簡単な質問です。子ども達の生活状況を確認することが目的ですが、ご家庭での学習や生活の声掛けにもご活用いただければと思います。何卒ご協力をお願いします。

○家庭学習(予習)の進捗について

- ・臨時休校が長期化され、ご家庭での学習(予習)にお力添えをいただいていることと感謝いたします。ホームページにある年間指導計画例を参考に学習を進めていただいていると思いますが、ここで5月11日現在の各学年の進度の目安を示させていただきます。ご確認いただくと共に、引き続きご協力の程よろしく願いいたします。

<学年>

教科:「教科書の内容」(教科書ページ)



<1年生>

算数:「かずとすうじ」(p.17)まで
 国語:「たのしいな、ことばあそび」(p.31)まで
 自分の名前、学年、クラスを平仮名と数字で書けるように練習しておきましょう(縦書き・横書き)。

<2年生>

算数:「長さ」(p.47)まで
 国語:「たんぼぼのちえ」(p.51)まで

<3年生>

算数:「図を使って考えよう」(p.34)まで
 国語:「こまを楽しむ」(p.49)まで音読・漢字まで
 理科:「チョウを育てよう」(p.24)まで
 社会:「地図記号」(p.35) わたしたちの明石市(p.18)まで

<4年生>

国語:「思いやりのデザイン」(p.48~p49)まで
 社会:「わたしたちの県」(p6~7, p128~149)まで
 算数:「折れ線グラフ」(p.37)まで
 理科:「季節と生き物(1)春の生き物」(p.17)まで

<5年生>

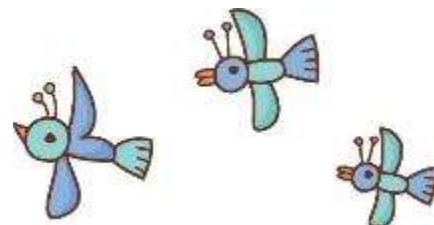
国語:「漢字の広場①」(p.44)まで
 算数:「体積」(p.27)まで
 理科:「植物の発芽と成長」(p.24)まで
 社会:「国土の地形の特色」(p.39)まで

<6年生>

国語:「漢字の広場①」(p.44)まで
 算数:「文字と式」(p.28)まで
 理科:「ヒトや動物の体」(p.25)まで
 社会:「子育て支援の願いを実現する政治」(p.35)まで

○家庭学習支援サイトのご案内

ご家庭での学習（予習）を進める上で、役立つサイトを紹介します。ぜひご活用ください。



<全教科>

- ・「文部科学省 子供の学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

<国語>

- ・「光村図書 小学校国語 4・5月教材」

児童が自宅学習で活用することができるワークシート、音声・動画教材を見ることができます。

https://www.mitsumura-tosho.co.jp/oshirase/shien_taio/s_kokugo/index.html

<算数>

- ・「啓林館 スマートレクチャー」

啓林館の令和2年度以降用小学校教科書「わくわく算数」に掲載している「みんなで考える問題」（四角の問題）を解説した無料の動画コンテンツです。

<https://wakuwakumath.net/>

- ・「啓林館 ドリルの王様」

算数だけでなく、漢字や理科のドリルがダウンロードできます。

<https://happylic.net/ssk/index.html>

- ・「啓林館 わくわく算数自己評価テスト」

昨年度まで使っていた教科書内容のテストと解答がダウンロードできま

<https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/sho/sansu/support/jiko-test/>



<理科>

- ・「啓林館 デジタルコンテンツ集」

昨年度まで使っていた教科書紙面に連携したデジタルコンテンツ集を見ることができます。

<https://www.shinko-keirin.co.jp/keirinkan/digital/keirin-web/pc/#rika>

<社会>

- ・「東京書籍 【教科書単元別】臨時休業中に児童生徒のみなさんが活用いただけるコンテンツ（小学校）」

社会だけでなく、東京書籍の教科書に準拠した、コンテンツを見ることができます。

https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/spl/hl_support/shou/

○お問い合わせ窓口

- ・臨時休校の期間は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、職員も在宅中心の勤務になっております。学校にご連絡いただいてもすぐに対応できない場合がございますので、何か困ったことがありましたら、下記の副校長アドレスまでご連絡ください。

hmorita@people.kobe-u.ac.jp（副校長：森田）